

2026年3月30日

パンパシフィック 2026USA
日本代表選手選考方針と基準について

(一社) 日本知的障害者水泳連盟

I. 選考方針

1. 2026年5月29～31日開催の『WPS ワールドシリーズ富士・静岡』および2026年6月13-14日開催の『第29回日本知的障害者選手権水泳競技大会』の記録を基に、選手選考基準を満たしている選手を選考する。なお、予選・決勝にかかわらず、それぞれの選手の各種目最速記録を採用する。
2. 表記大会への選手選考にあたっては、ロサンゼルス2028でのメダル獲得および入賞の可能性のある選手の選考を基本方針とする。
3. 選考は種目ごととし、連盟が設定した派遣基準を突破した上位3名の選手を対象とする。なお、本大会への出場を辞退する場合は、事前に所定の選考辞退届に記入の上、提出すること。

II. 選考と基準記録

1. 選考会において、下記の派遣基準記録を突破した選手を選考する。
2. 表記大会が定める選手資格および参加要件(注1)を、2026年6月14日までに満たしている選手とする。

(注1) 2026年3月28日時点で公表されていないため、公表され次第HPに掲載する

派遣基準記録

Events	Male	Female
200mFreestyle	2:01.17	2:19.23
100mBackstroke	1:03.88	1:15.53
100mBreaststroke	1:12.18	1:23.53
100mButterfly	59.07	1:11.85
200mIndividual Medley	2:18.68	2:39.88

III. リレー種目メンバーについて

1. リレー種目のみの選考は実施しない。
2. 選考された選手に優先順位をつける。優先順位は、派遣基準記録に対する到達率とする。
3. 到達率の男女各上位2名を正式メンバーとする。ただし、競技スケジュールによって変更する場合がある。

例) 到達率

男子 200m 自由形 1:59.00 は派遣基準に対する到達率は以下のとおり算出する。

$$(120.40 \div 119.00) \times 100 = 101.176 \rightarrow 101.176\%$$

IV. 出場種目について

1. 選考会に出場していない種目であっても、MQS 突破要件を満たしており、1 カ国 1 種目 3 名の上限に達していなければ出場が認められる。ただし、Ⅲ. 2. の優先順位の高い選手が優先される。

V. その他

この方針に定められていない事項については、選考委員会が審議し決定する。

以上